

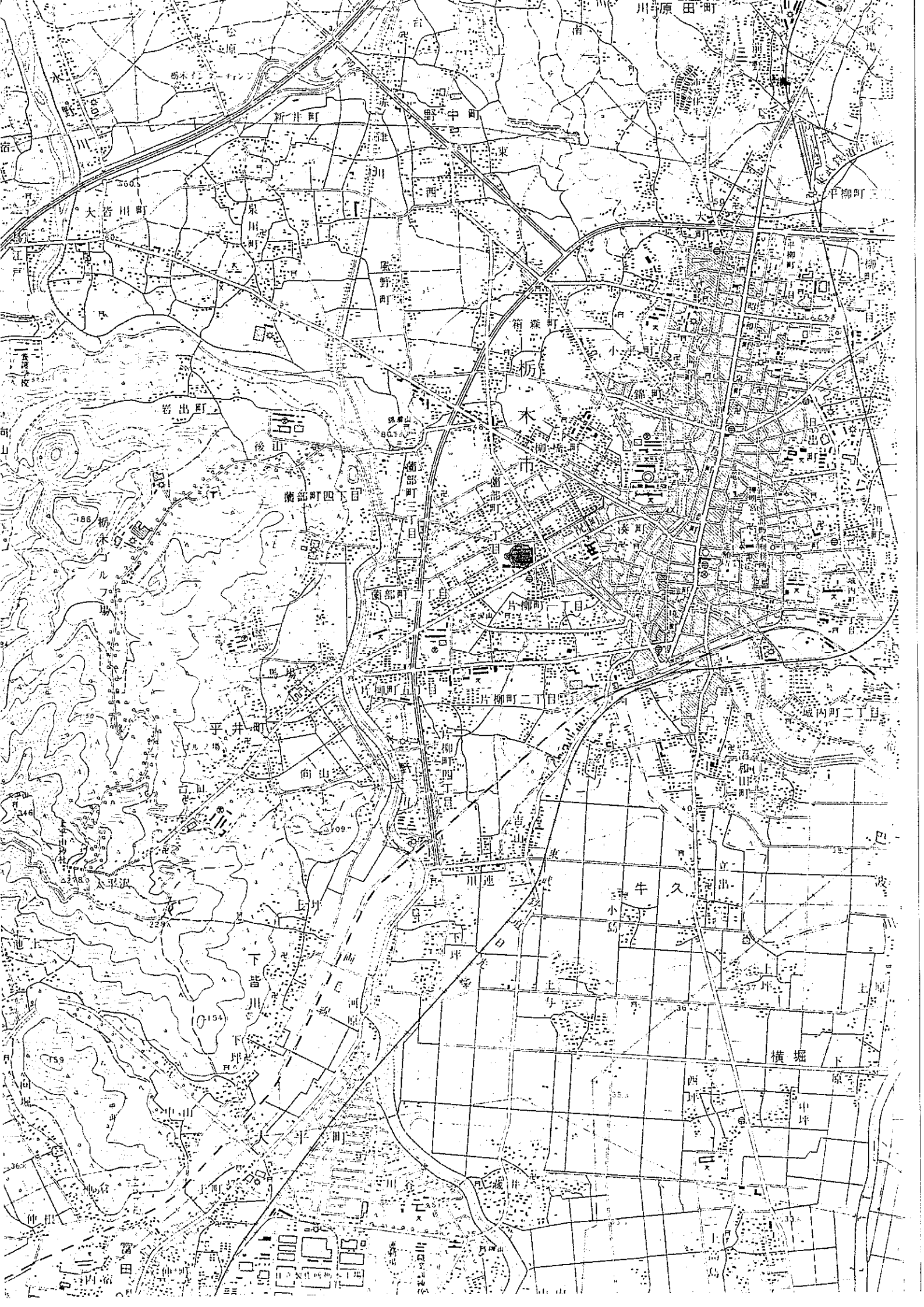
ご 注 意

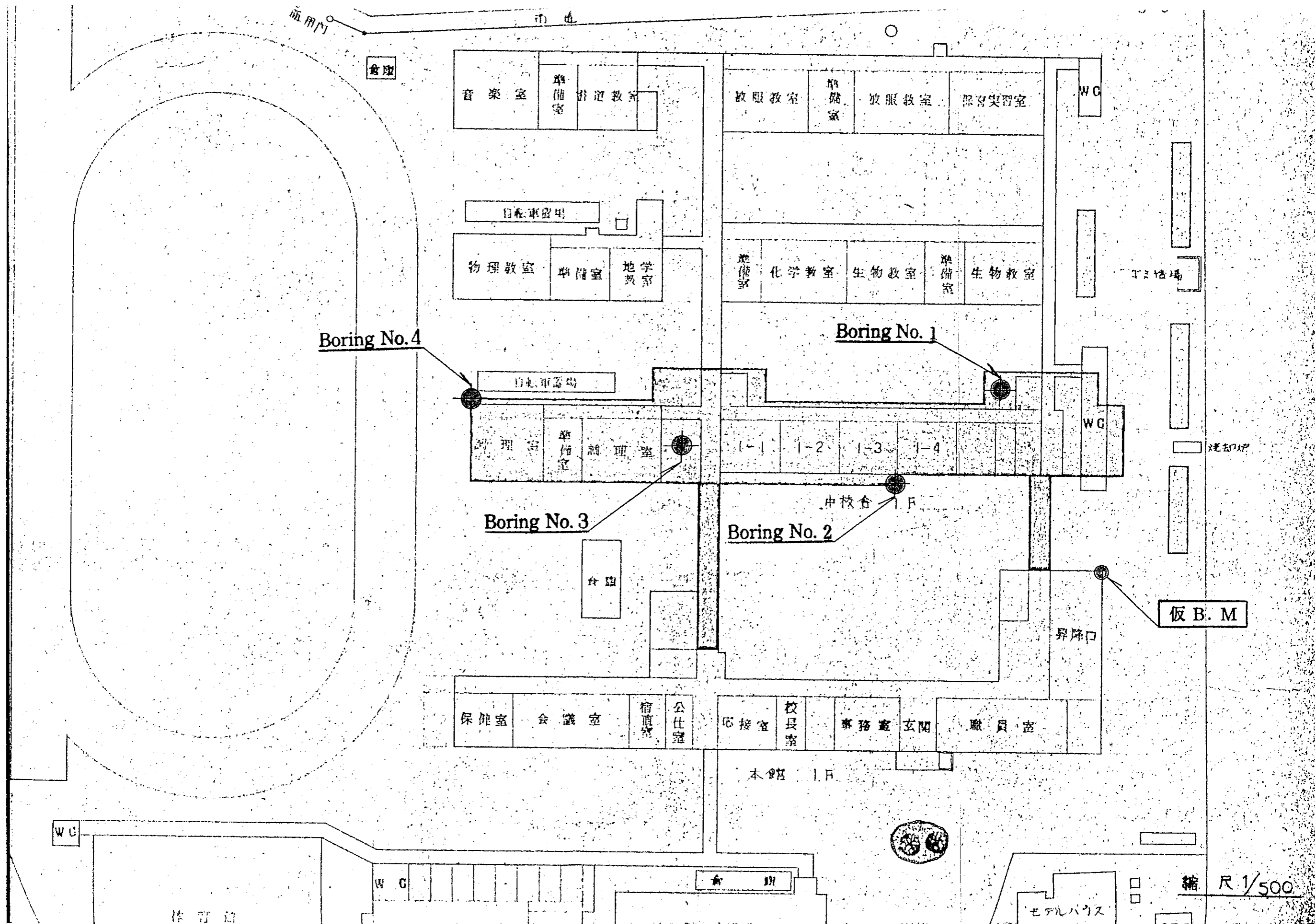
地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

栃木県土木部建築課





通門

市也

倉庫

音楽室
準備室
音楽教室

教服教室
準備室
教服教室
保育実習室

WC

自転車置場
物理教室
準備室
地学教室

準備室
化学教室
生物教室
準備室
生物教室

ゴミ捨て場

Boring No. 4

Boring No. 1

自転車置場

調理室
準備室
調理室

1-1 1-2 1-3 1-4

WC

Boring No. 3

Boring No. 2

中校舎 1F

倉庫

仮 B.M.

昇降口

保健室
会議室
宿直室
公仕室

応接室
校長室
事務室
玄関
職員室

本館 1F

WC

WC

★ 井

縮 尺 1/500

体育館

モデルハウス

設計委託栃木県立栃木女子高等学校
普通、特別教室棟新築工事地質調査

地質柱状図 (No. 1)

調査地 栃木県栃木市蕨部町 1-2-5

調査年月日 昭和55年11月10日～55年11月12日

標高 99.73M

孔内水位

GL-3.40M

技術者

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	柱状図	色調	地質名	観察	相対密度	標準貫入試験				試料		
									深度 m	N 回/cm	10cm毎の打撃回数	N 値	採取法	採取深度 m	
1		1.45	1.45		暗茶	ロム	腐植物及び有機物混入 全体に水分少量粘土粘 土質弱く帯白		1.45	31	10 13	1	不 乱 撈		
2		2.85	1.40		茶褐	ロム混粘土	全体にロム少量混入 粘土質強く帯白 腐植物少量混入 下部に延び砂少量混入		2.85	30	10 12	1	不 乱 撈		
3		3.30	0.45		暗茶褐	粗粒砂	角礫及び円礫(0~70%) 少量に混在する。 5.50%以下で粘土成分やや 多し混入。 水分やや多し含む 6.80%以下深層土(0.00~20.0%) 前後と多し混在する。 全体に潤水少量(有り)	軟 → 硬	3.30	38	10 12	13	不 乱 撈		
4		4.30	1.00		暗茶褐	粗粒砂	9.50~9.75%間に砂混入 含む。		4.30	22	11 27	12	不 乱 撈		
5		5.45	1.15		暗茶褐	粗粒砂	13.00%附近より真砂土少量 混入する。 15.00%以下深層土成分多し混 入。		5.45	27	11 17	13	不 乱 撈		
6		6.39	0.94		暗茶褐	粗粒砂			6.39	24	12 20	14	不 乱 撈		
7		7.15	0.76		暗茶褐	粗粒砂			7.15	21	18 25	11	不 乱 撈		
8		8.15	0.99		暗茶褐	粗粒砂			8.15	22	11 27	12	不 乱 撈		
9		9.42	1.27		暗茶褐	粗粒砂			9.42	27	11 17	13	不 乱 撈		
10		10.15	0.73		暗茶褐	粗粒砂			10.15	20	22 28	12	不 乱 撈		
11		11.04	0.89		暗茶褐	粗粒砂			11.04	29	22 15	13	不 乱 撈		
12		12.15	1.11		暗茶褐	粗粒砂			12.15	22	18 23	12	不 乱 撈		
13		13.28	1.13		暗茶褐	粗粒砂			13.28	13	30 3	12	不 乱 撈		
14		14.15	0.87		暗茶褐	粗粒砂			14.15	27	19 17	12	不 乱 撈		
15		15.45	1.30		暗茶褐	粗粒砂			15.45	30	12 23 15	15	不 乱 撈		

地質柱状図 (No. 2)

設計委託栃木県立栃木女子高等学校
普通、特別教室棟新築工事地質調査

調査地 栃木県栃木市薮部町 1-2-5

調査年月日 昭和55年11月4日~55年11月17日

標高 99.74M

孔内水位 GL - 3.25M

技術者

標尺 m	標高 m	深度 m	層厚 m	柱状図	色調	地質名	観察	相對稠密度	標準貫入試験				試料				
									深度 m	N 值 回/cm	10cm毎の打撃回数 10 cm 20 cm 30 cm	N 值	採方 不乱攪	採取法 不乱攪	採取深度 m		
1		0.70	0.70		暗茶	口 - 4	腐植物少量混入 全体に粘土分量多 全層に粘り気強く黄 腐植物少量混入有り		1.5 2.5	30 33	2 1	5 9					
2		2.40	2.40		暗茶	口 - 混成粘土	200~400μm 赤褐色に成り 口 - 多量混入 下部に粘土、砂と多量混入有り	中位 軟	3.5 4.5	12 10	3 4	5 5					
3		3.10			茶褐色		工部に粘土、砂、石灰 (100μm)と付着状 全体に角礫及び円礫(10~70%)と多量混入有り	中位 硬	4.5 5.5	25 30	2 2	9 15					
4					茶褐色	粘土混成砂	4.50μm 以下深玉石(100~200μm前後)と多量混入有り 6.00~9.00mm 間玉石と多量混入有り		6.5 7.5	50 50	21 24	8 1					
5					茶褐色				8.5 9.5	50 50	21 19	4 1					
6					茶褐色				10.5 11.5	30 28	6 24	13 15					
7					茶褐色				12.5 13.5	23 30	19 10	23 16					
8					茶褐色				14.5 15.5	28 28	16 20	20 18					
9					茶褐色				15.5 15.5	28 28	18 15	17 15					